



いしかわ労福協

第 523 号 2011年8月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
 発行責任者 上田 弘志
 編集人 上野 貞彦
 〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
 電話 (076) 231-1737
 FAX (076) 231-1731
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
 毎月1回 25日発行
 定 価 一部 20円
 昭和39年3月30日 第三種郵便物認可

「ライフ・サポートセンター幹部研修会」を開催



幹部研修会

県ライフ・サポートセンターは、8月4日七尾市和倉温泉において、各地域ライフ・サポートセンターの会長・事務局長、北陸労金石川県本部、全労済石川県本部、連合石川から28名の参加を得て第4回ライフ・サポートセンター幹部研修会を開催した。

今回は、ライフ・サポートセンターが来年、10年目を迎えることに先立ち、活動の活性化を目指すことを目的に開催された。

研修会は、中村栄一労福協副理事長(全労済石川県本部



中村栄一副理事長代理



長野県労福協
青木正照専務理事

から日頃のライフ・サポートセンター事業における理解と協力に対するお礼の挨拶で始まり、長野県労福協の青木正照専務理事を講師に迎え「長野県労福協 暮らしなんでも相談の取り組み」をテーマに講演を受けた。

講演では、長野県労福協における「生活安心ネットワーク＝ライフサポートセン

ター」の取り組みによる「暮らし・なんでも相談事業」、「就業支援事業」、「勤労者支援・生活サポート事業」、「金融・共済等事業団体支援事業」等の実施により、「勤労者や高齢者をはじめとする住民相互の共助の実現に向けた活動」を広く県内各地区で行っていると、全県的に進める労働者福祉向上への取り組みが、現役・退職者などの垣根を持たずに積極果敢に行われている

ことを判りやすく講演された。

このほか、宮下亮労福協専務理事が県ライフ・サポートセンターにおける「ろうふくきょう・子育てネット(子育て支援)事業」の制度と会員拡大に向けての紹介を行うとともに「福祉なんでも相談事業」、「無料職業紹介(ジョブいしかわ)事業」の状況について、北陸労働金庫石川県本部の掛場誠一担当部長から「労金運動継承活動と無担保ローンの利用拡大」について、全労済石川県本部の長山良治事業推進部長から「全労済石川の事業支援」について、勤労者文化協会の吉田寿子事務局長から「勤文協地域事業の支援」について、それぞれ、報告や協力要請があり、ライフ・サポートセンターや各団体の現状を掌握するに至った。最後に狩山久弥連合石川事務局長が「3.11 東日本大震災により、『人と人との繋がり』、『絆』が重要であると、改めて実感している。正にライフ・サポートセンターが目指すところでもあり、日本の底力となり得るものだ。」と締めくくり、幹部研修会を閉会した。



宮下亮専務理事

労福協第3回理事会



来年度自治体要請の骨格を決定

8月17日(水)午後3時から石川労福協第3回理事会が、フレンドパーク石川で理事監事16名が出席して開催された。

会議は嶋垣利春理事長職務代行(副理事長)を議長をして進められ、2012年度自治体要請については、「子育て支援事業推進の協力」、「男性の育児休業取得の向上」、「メンタルヘルス不調者のケア」、「食の安全」などを柱としつつ、「労働者が安心して働ける環境作り」に、より現実味のある内容とすることも必要」との発言を踏まえた骨格として、事業団体連絡会議で協議を深めていくことが決定された。

このほか、蘇州市总工会との友好交流覚書に基づく同总工会の招へいにより、上田弘志理事長を団長に計5名の代表団が8月25日(木)か

ら30日(火)までの日程で蘇州市总工会などを訪問し、友好交流を深めることが決定された。なお、今年は金沢市と蘇州市とが姉妹都市締結30周年にあたり、訪問期間中に記念式典などの行事への列席が予定されている。

さらに、福祉基金管理運営規定の改正は、これまでどおり基金取崩しを行わないことを再確認した。また、全労済石川の役員改選に伴い、本田和雄、水野志郎の両氏が退任し、新たに中村栄一氏を副理事長代理に鈴木正美氏を理事代理にそれぞれ選任することが決定された。



各種集会・講演会・研修会等には
フレンドパーク石川を
ご利用下さい。

予約は電話でOK! (076) **234-2421**

これからの行事予定

(8月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
8月25日	木	第12次友好訪中代表団 (～30日)	中国蘇州市ほか
9月1日	〃	勤文協「第40回絵画・陶芸展(～4日)」	ラブロ片町
8日	〃	労福協「第4回将来構想懇談会」	フレンドパーク石川
〃	〃	中央労福協 地方労福協事務担当者研修会 (～9日)	東京都
15日	〃	全国会館協議会第41回定期総会 (～16日)	富山市
28日	水	中部会館協議会第1回幹事会 (～29日)	加賀市
10月1日	土	ありがとう10周年・ろうきんフェスタ2011	県産業展示館2号館
5日	水	北陸労金10周年記念式典	ANAクラウンプラザホテル金沢
7日	金	第9回福祉グラウンドゴルフ大会	金沢市民芸術村「大和町広場」
8日	土	金沢LSC親子ふれあい事業「いも掘り大会」	金沢市栗崎町
13日	木	中央労福協 事業団体・地方労福協合同会議 (～14日)	未定
17日	月	北陸労金石川地区10周年記念式典	金沢都ホテル
20日	木	中部労福協研究集会 (～21日)	京都府
11月7日	月	石川労福協第4回理事会	フレンドパーク石川
16日	水	勤文協「第61回勤労者美術展」(～20日)	金沢勤労者プラザ
25日	金	中央労福協第60回定期総会	総評会館

労働者福祉基金管理委員会

労働者福祉基金管理運営規定を改正

第10回労働者福祉基金管理運営委員会は、8月2日(火)フレンドパーク石川において委員



7名が出席して開催された。

今回の委員会では、前回委員会からの継続協議となっていた基金管理運営規定の改定について、詰めの協議を行った。

この改正は、労福協の公益法人制度に伴う移行手続き上の対応として、「規定を改定するには関係機関等との協議を更に深めることが必要」として、継続協議とされていたもので、再審議の結果、提案どおり確認された。

今回の改正では、基金の運用方法が明記され



たほか、加盟団体の減少による委員人数の減員が行われ確認された。

また、委員会では、上田弘志委員長の不在による委員長嶋垣利春委員長代行 代行として嶋垣利春委員を選任したほか、所属団体の都合による委員交代の確認がされるなど、全協議事項を確認して終了した。

なお、規定の改正は8月17日開催の石川労福協第3回理事会において審議され、委員会での確認事項のとおり決定された。

事業団体連絡会議

2012(平成24)年度の自治体要請を協議



石川労福協は、北陸労金石川県本部、全労済石川県本部、労信協、生協連、勤体協、勤文協、さわやかU、労福協から8名が参加して本年度第1回目の事業団体連絡会議を8月23日(火)午後3時にフレンドパーク石川で開催した。

会議には、2012年(平成24)年度の県内自治体に対する要請内容について、労福協が第3回理事会において決定した要請の骨格を説明したほか、関係団体からも説明があり、それぞれ協議検討した。

特に、政策的な要請については、労働者をはじめとする生活者の安全、安心、そして健康に生活できる社会づくりに向けて、より充実した内容となるような意見が出されるなど、活発な協議が交わされた。また、昨年度の要請を振り返り、各団体が持つ課題等も討議された。

これら協議内容を要請書(案)に取りまとめて、次回の協議とした。

お子様づれなら
どなたでも

ろうふくきょう 「子育てネット」会員交流会

『いも掘り大会』



1. 日 時 10月8日(土)午前10時～午後12時頃まで ※芋掘体験と交流会を行います。小雨決行します。
2. 場 所 金沢市粟崎地内
3. 会 費 1家族500円(五郎島金時のお土産付きです)
4. 申込み 9月25日(日)までに、お電話で申込み下さい。
先着200名

金沢地域ライフ・サポートセンター TEL : 076-231-2313 FAX : 234-0092
子育てネット 076-264-4699 まで

石川共済生協、全労済石川の総会終わる



全労済石川は、7月29日(金)13時30分より労済会館3階ホールに代議員等97人が出席して、石川県勤労者共済生活協同組合第56回通常総代会と全労済石川県本部第2回代表者会議を開催した。

総会では、3月11日に発生した東日本大地震の対応状況、2010年度の活動報告及び2011年度の活動方針を承認するとともに役員任期満了にともない4名減の役員改選を行った。

冒頭、東日本大地震の犠牲者に黙祷を捧げ、総会は開催された。

本田和雄理事長は、「東日本大地震被災地の復興を願う」と前置きし、「全労済は被災者に一日も早く共済金・見舞金を贈り、生活に役立てられることを最優先として取り組み、15万6千件、860億円超の支払いを行ってきている。」と報告するとともに、「今こそ、全労済の真価が問われており、全ての行方不明者が判明するまで共済金を支払い続ける。」と、東日本大地震への対応を示した。また、50周年記念事業では、「9地域のライフ・サポートセンターの協力を得て、地域とともに全県的なイベントを開催することができた。」とライフ・サポートセンターの活動を高く評価して挨拶を終えた。

来賓の石川労福協理事長上田弘志氏は、「昭和35年の創立後、社会・雇用の情勢は大きく

変化し厳しい事業環境となってきたが、設立総会に提示した「趣意書」に沿った見直しを期待する。」と挨拶し、原点に戻る体制の立て直しを示唆した。このほか、石川県県民文化局県民生活課課長金戸清外志氏、金沢市産業局労働政策課課長若林昭宏氏、全労済中日本事業本部専務執行役員近藤一志氏が引き続き来賓の挨拶をした。

全労済は業務の統合により、石川県勤労者共済生活協同組合(通称:石川共済)は、慶弔共済、組合員出資金の管理、労済会館の運営業務を行い、全国労働者共済生活協同組合連合会の会員となっている。全労済石川県本部は、連合会の石川県本部として、こくみん共済をはじめとする種々の共済の業務を受け持っている。今総会では、石川共済、連合会の石川県本部は、それぞれ一年間の活動内容の

確認をするほか、今月26日に開催される連合会本部総会に出席する石川共済の総代(代表)の選出も審議された。また、石川共済と全労済石川県本部の連結決算報告では、7億4475万円の黒字となったことなど全議案を提案どおり可決された。さらに、任期満了に伴う役員改選では、理事20名、幹事3名が選任された。新役員体制で開催された第1回理事会では、理事長に中村栄一氏、専務理事に鈴木正美氏が互選され、2011年度がスタートした。

なお、本田和雄、水野志郎の両氏は、この総会をもって退任された。

また、総会のなかで「2011年全労済地域貢献助成事業・環境分野助成団体」に石川県の特定非営利活動法人「くくのち」が選ばれたことが報告され、同法人理事長木谷博一氏に記念品目録が贈呈された。また、創立50周年記念拡大キャンペーンで、52の団体が表彰された。



今総会で県本部長を退任した本田和雄氏



今総会で専務執行役員を退任した水野志郎氏



新たに県本部長に就いた中村栄一氏



新たに専務執行役員に就いた鈴木正美氏

ライフ・サポートセンター

退職前セミナー 3会場で開催



7月30日(土)午前9時30分から、県LSC主催の「第9回退職前セミナー」が、白山市殿町の白山市労働会館を会場皮切りに同日午後1時30分からの小松会場、8月7日(日)の金沢会場の3会場で総勢137名の参加を得て開催された。

今年は、セミナー資料もライフ・サポートセンターが独自に作成したこともあり、例年よりも開催時期が遅くなったが、「退職後の生活設計に大きなプラス!」をテーマとし、年金制度の仕組みや退職後の健康保険制度などを、おなじみの谷内美穂子社会保険労務士が熱のこもった講義を行った。

例年、推奨している夫婦での参加呼び掛けには、多くの理解があり、夫婦での参加が目立ってきており、講師の話に頷きながら確認し合う

光景が見られた。

講演後の谷内先生による個別相談会では、年金の受給手続きなどについて、多くの方々が順を着いて相談を受け、予定時間を超過するほどの会場もあった。



谷内美穂子講師

また、同時に労働金庫と全労済による、退職後の年金管理と共済加入についての相談窓口も設けられ、担当者がそれぞれの生涯設計に応じたアドバイスを行った。

勤 体 協

- バスケットボール大会(7月24日)
- 津幡運動公園体育館
- ◇男子1組 ①NWS ②七尾籠球 ③ROTTERS
- バスケットボール大会(7月24日)
- 野々市町民体育館
- ◇女子1組 ①CHOCOLATS(金沢市) ②レクサスレディー(白山市) ③FRESH(野々市)
- ソフトボール金沢大会(7月31日)
- 市営専光寺ソフトボール場
- ◇3組 ①安原クラブ ②金沢市従 ③Team BLOOD、DZ シャークス
- ◇4組 ①FJH ②タンデイズ ③石川トナミ、TJCMonsters
- バスケットボール大会(7月31日)
- いしかわ総合SC)
- ◇男子2組 ①FLYHIGH
- ◇男子3組 ①アンビシャス ②jammers
- ◇男子シニア ①オータムボーイズ
- バスケットボール大会(8月14日)
- いしかわ総合SCほか)
- ◇男子4組 ①Moccorry ②カメレオン ☆ ③Griffit Burger
- ◇男子5組 ①Y-loop ②リガメント ③COLLS
- ◇女子2組 ①WAVE MOTION ②TNP? ③うちゅんき
- バスケットボール大会(8月21日)
- いしかわ総合スポーツセンター)
- ◇男子6組 ①GOKKUN ②HOKUWA ③フレンズ

入場無料 **10/1** **土**
AM10:00 ▶ PM3:00
石川県産業展示館 2号館にて開催

R ふれ愛バンク **ろうきん**
 主催: 金沢地域ライフ・サポートセンター
 金沢市西念3-3-5(フレンドパーク3階) TEL (076) 231-2313
 北陸労働金庫 本店・金沢南支店・県庁出張所
 後援: 北國新聞社、連合かなざわ地域協議会

七尾・鹿島 LSC

2011 七鹿 LSC バス旅行



新穂高ロープウェイをバックに参加した皆さん

子ども達が夏休み入り後の7月23日(土)、私達が今出来る震災支援として「旅行代金の一部をカンパする」という形で新穂高・上高地の旅を企画し50名の参加で催しました。

毎回お天気が気になるこの旅行ですが、七尾出発時には山崎智之七尾市議会議員、中能登町では近藤和也衆議院議員に見送っていただいたおかげもあってか、目的地での天候には恵まれ楽しいひとときを過ごすことができました。

ただ、新穂高ロープウェイの頂上駅ではまさに雲上の世界で周りが何も見えない(笑)一コマ



河童橋にて

もあったり、上高地ではこの日大変な混雑で大正池から先は皆さんで歩くこととし、バスは何と(!!)2時間もかかり集合地点に到着するといった、今回もまたなかなか体験できない出来事がありました。

しかし、それを補って余りある雄大な大自然の景観にふれあうことができ、気分もリフレッシュしました。また、お土産もたっぷり買い込んで家路へとつきました。

皆さん、また旅に出かけて「日本」に触れませんか、そして震災を乗り越え、頑張ろうニッポン!!

七鹿 LSC 事務局長 井村 幸喜

随時会員募集中!

労福協・子育て支援ネットワーク

(愛称：ろうふくきょう・子育てネット)

ファミリーサポートセンター利用料金補助制度

■利用できる方

石川県内のファミリーサポートセンターに依頼会員(おねがい会員、援助依頼会員、利用会員を含む)として登録されている方で、

- A. 共働き世帯の方
- B. 働くひとり親世帯の方

■補助の内容

A 共働き世帯の方	病(後)児預かり利用料金の 半額を補助 します。
B 働くひとり親世帯の方	預かり全般の利用料金の 半額を補助 します。

お申込・お問い合わせは ☎ 076-264-4699まで